

新入会員紹介

青木社会保険労務士事務所



あおき なるみ
青木 奈留美

税理士・社労士事務所に34年勤め、平成19年に社会保険労務士の登録、令和1年にキャリアコンサルタント、令和2年に特定社労士の登録を受け令和3年1月に独立開業しました。主に労働保険・社会保険の諸手続、人事労務管理、就業規則・諸規定の整備等を行っておりますが、最近では社会の動きに合わせた新しいことも取り入れ、日々努めております。お客様のお役に立つことをモットーに、気兼ねなく相談できる専門家として活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(公社)日本フラワーデザイナー協会公認校 Hana-ismフローラルアートスクール



いとう じゅんこ
伊藤 順子

先祖代々からの生粋の相模原っ子。井の中の蛙、この年にして大海を知る。青木会長にお勧めいただき入会しました。(公社)NFD公認校 Hana-ismフローラルアートスクール主宰を務めており、フラワーデザイン(理論・実技)指導からフラワーディスプレイ、プレゼント用商品販売、作品の設置・実演やワークショップコンペティション審査まで“花の何でも屋”として活動しています。先輩会員の皆様には、ご指導宜しくお願い致します。

ポーラザビューティ 並木店



おかもと まさみ
岡本 雅美

1回でなりたいお肌へとリラックスを主としているエステサロン、コスメ等を取り扱っているショップで、地域密着として相模原並木にて約30年。20代～80代の女性方にご来店にてお一人お一人日々のお手入れ、メイク、お悩み等お聴きしてアドバイス喜んで頂いております。お仕事されている方子育て中の方高齢者の方元気でイキイキお洒落等お手伝い出来る事喜びを感じています。趣味は小物作りで布地があると色々アレンジしてミシンを踏んでいる時がホッとします。

ポーラ エステ・イン宮下



きのした とよこ
木下 豊子

宮下本町でポーラ化粧品のお店を開いています。お客様を大切に。エステ、化粧品の販売をやっております。コロナになって感じた事、お客様に感謝です。お客様に支えられました。これからは相模原地域密着で何をしたら宮下店に来ていただけるか、考えて仕事をして行きたいと思います。

さとう商事



さとう しげこ
佐藤 繁子

ここから心へ ミキブルーンをご存知ですか?確かな品質であること。そして「健康」「自然」「安全」であること。これが健やかな毎日をお約束するために、ミキ商品に託されたテーマです。商品第一主義、お客様中心主義、心ある経営でミキグループのお仲間と共に、栄養補助食品、化粧品、家庭用品をお届けしています。規律ある生活と正しい食生活を守り健康で充実した人生を送り、常に礼儀を守り、知識を深め、高い教養と気品を身につけて、健康の輪を広げています。どうぞよろしくお願いいたします。

NPO法人デジタルコンテンツ研究会



にしむら のりこ
西村 紀子

NPO法人デジタルコンテンツ研究会はIT弱者支援のために2008年設立されました。ホームページで学校教育に役立つデジタルコンテンツを全国の小中高校に無料で提供しています。2009年から障害者(身体・知的・精神・発達)対象にハローワークからの委託でコンピュータ技術教育を行い就職支援し、多くの一般就職者を輩出しています。2018年から地域貢献から、高齢者の活動の場を提供し、布製マスクの製作・無農薬野菜の栽培と販売を行っています。2019年から経済的困窮家庭または不登校の小中学生対象の無料塾を多くのボランティアの協力で開催しています。体験を通して自己実現ができるよう環境作りを目指し活動しています。(参加者募集中です)

合資会社 プーズネット



はせがわ
長谷川ゆかり

POOSNETはどこまでもお客様の「チカラ」になりたい会社です。当社が得意としているのはコンピュータ周りの分野で「ホームページ・WEB制作」「DTPデザイン・印刷物制作」「動画制作・映像制作」「ウェブシステム開発事業」「ネットワークカメラ事業」を主な業務とし、PC総合サービスなど幅広く承っております。お客様の実現したいことを一緒に考え、時にはお客様と違った視点からアドバイスをを行い、共に成長していける関係構築を目指しています。経営理念である「あなたの夢を『カタチ』にするお手伝い」を是非させていただきます。ハイクオリティなサービスを低価格でご提供致します!

有限会社 ベルボーテ



ばば ゆきこ
馬場 由紀子

相模原で、1988年より全身美容のお店を開業し今年で34年目に入りました。女性の健康と病気の予防(未病)目的とした全身オイルマッサージを主軸に痩身、エクステ、まつげパーマ等をメニューにしています。身体の内よりキレイにとインナービューティーの重要性をアドバイスし、質の高いサプリメント等もお薦めしています。お店の自慢は、スタッフ皆が高い技術を持っていることです。

あとがき

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、生活の至る所で大きな影響を受けることとなりました。女性会の活動も例外ではなく、1年間様々な制限の中で悩み苦しんだ1年でした。ワクチン接種も始まりましたが、また以前の生活に戻ることを祈りながら今、出来る活動を頑張ってまいりたいと思います。

【広報委員長】 佐々木美保

【副委員長】 山口廣子、吉田みち代

【委員】 木下豊子、新田たえ
本間セツ、長谷川ゆかり

相模原商工会議所女性会広報

Saezuri
-さえずり-

25号
2021年3月00日

発行：相模原商工会議所女性会
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
TEL 042-753-8134

～目次～

会長 挨拶	1	令和2年度 事業報告	3
副会長 挨拶	2	新入会員紹介	4
相模原市長 表敬訪問	2	あとがき	4

会長挨拶

相模原商工会議所女性会
会長 青木 庸江



会員の皆様には、日頃より会の運営にご理解とご協力を賜り深くお礼申し上げます。

相模原商工会議所女性会は、商工会議所内部団体として、会員の連携と親睦を深め、女性経営者としての資質向上、商工業の振興を図り社会福祉の増進に寄与することを目的に活動しております。

本週前会長と共に4年間副会長を務め、今年度会長を任命されお引き受けさせて頂きました。2020年はオリンピック開催の折、さぞかし明るい年になるであろうと、誰しもが思っていた事と思います。しかしながら新型コロナウイルスという疫病が世界中に感染拡大し、365日コロナという文字や言葉を見聞きする年でした。女性会も新年度早々、総会も紙面での開催や、会議もなか

なか行う事が出来ず、ほぼ全ての行事が中止の中、新入会員7名をお迎えし少ない会議回数の中、前向きな意見交換が行われました。

このような一年でしたが、コロナ禍の中、商工会議所女性会初の市長との表敬訪問、初のwebでの全国大会参加、11月には唯一横浜ニューグランドホテルにて神奈川県商工会議所女性会連合会が開催され当女性会も参加いたしました。又、2022年11月に当女性会50周年を迎えるための準備委員会の発足を行う事ができました。

新型コロナウイルスで世界経済、仕事、私生活が様変わりする中「明日への希望、人との和、地域と共に営む」をモットーに、当会はこれからもお仲間を増やし共に助け合い、コロナによる不況を全会員で乗り越えていける女性会で有りたいと願っております。皆様の更なるご指導、ご鞭撻をお願いしご挨拶とさせていただきます。

副会長挨拶

相模原商工会議所
女性会 副会長
吉川 優文美



指名委員会から
のご指名で引き受

けました。活動を休んでいた期間が
あり、二度目の経験ではありますが、
その分よりよい会の発展に努力して
まいります。コロナ禍ではありますが、
会の運営に全力を尽くします。

相模原商工会議所
女性会 副会長
吉田 留美



この度副会長、
50周年実行委員長

に任命され微力ながら私ができるこ
とを少しずつやっていこうと心を新
たにした次第です。女性会員の事業
活動への参加、協力を通じ会員の親
睦連携を押し進めたいと思います。
夢のある相模原ならではの50周年
記念式典の実現に向けて、皆様のご
指導ご協力宜しくお願い致します。

相模原商工会議所
女性会 副会長
織家 久代



「日々是好日」

私の好きな言葉で
す。現在はコロナ禍において、女性会
活動もままならず振り回される日々
が続いていますが、それも貴重な体
験とありのままに受け止め、50周年
事業においても、皆様の心に残る活
動を目指します。

これまで築かれた歴史と伝統を大
切に、女性ならではの柔軟であり大
胆な発想と実行力を最大限に活か
せる様精進して参りますので、皆様
のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

相模原市長 表敬訪問

吉川 優文美



10月13日、今年度新体制となった正副会長4名で、本村賢太郎相模原市長を表敬訪問しました。

今年度の本活動は、コロナ禍の中で新年度がスタートしたため、6月に通常総会を書
面にて開催して以降、事業や会議の開催方法等を模索しながらのスタートとなりました。

今回の表敬訪問は改めて女性会役員就任の挨拶と、2022年に創立50周年を迎えるに
あたり相模原市に対して一層の協力、支援等をお願いするために実施したものです。

本村市長からは「コロナ禍で大変な時期にこそ、女性会の活動を通じて女性が活躍す
るヒントが得られる」と激励の言葉があり、会の活動を通じて、女性の力で地域社会に
貢献していくことを改めて実感する機会となりました。

また、今回は市側から副市長 森 多可示様、経済局長 鈴木 由美子様、経済部長
若林 和彦様もご同席いただきました。

令和2年度 事業報告

第52回 全国商工会議所女性会連合会 倉敷総会

麦島 真澄

令和2年10月23日第52回全国商工会議所女性会
連合会「倉敷総会」が行われました。今年は、コロナ禍
の状況をふまえ、会場には丸山大会会長はじめ倉敷商
工会議所女性会の皆様はいらっしゃいましたが、全国
からオンラインでの参加となりました。

ご挨拶・ご祝辞の後、ドローンで撮影した「倉敷の街
空さんぽ」で倉敷の街を拝見いたしました。その後、
第19回女性企業家大賞授賞式、全国商工会議所女性
会連合会表彰授賞式が行われました。

記念講演会は「過去の歴史と明るい未来の結末点と
しての現在～SDGsから倉敷を語る」と題し、(公財)
大原美術館理事長 大原あかね様の講演でした。

オンラインでの開催でしたが、皆様の熱意や工夫が
大変伝わってまいりました。



相模原商工会議所女性会 創立50周年記念事業実行委員会 発足

吉田 留美

当会は、昭和47年<1972年>に発足し、令和4年
<2022年>11月には、創立50周年記念式典が開催
されます。ようやく5部会の部会長、副部会長が決まっ
たところです。

発足したばかりで、全て初めてのことで、手探りの状態
ですが、皆様の心に残る楽しい式典にしたいと思ってい

神奈川県商工会議所女性会 連合会 講演会

織家 久代

神奈川県商工会議所女性会連合会講演会が、令和
2年11月20日(金)ホテルニューグランドで開催さ
れました。

当商工会議所女性会からは8名が出席し、講師は
ヴァイオリニストの大谷康子氏。テーマ「社会情勢
と芸術～立ち止まり、振り返り、前へ～」と題し講演
会が行われました。

コロナ禍で世界が一変してしまいましたが、今だ
からこそ「音楽の力」をと、サプライズでの素晴らしい
バイオリン演奏も聴かせていただき、興味深いお
話を聞きながら心穏やかになれる貴重な時間を過
ごしました。

